
一回田んぼを耕す苦勞一三田苦勞須一

花涙

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

三回田んぼを耕す苦勞―三田苦勞須―

【Nコード】

N5182BA

【作者名】

花淚

【あらすじ】

もしこの世の起こる事全てが神の遊びだったなら？
こないだの失敗も、さっきのキセキも…

全てが神の想いどおりだったら、従う？逆らう？それともただただ足掻く？

三田 苦勞須

一人の若い神がいた

その神の名は三田 サンタクロウス 苦勞須

若い神は笑う

毎日自分の手のひらで七転八倒する愚かな人を見下げ黒く、黒く笑うのだ。オモチャ

「今日はどんな奴を不幸にしてやろうか？」

そういつて小さい島国『日本』を見下げ1つのフィギアを親指と人差し指でつまんだ。

胸のところおきあがり沖上李 こぶし 拳と書いてある。

私が察するところによるとここには世界の人間がフィギアのような人形になっている、そしてそのフィギアは現れたり、一度消え色のないフィギアが山ずみになっているところに現れたりいしている。これが世に言う生、死というもののなのだろうか？

「今日はコイツがターゲットだ、どこにでもいる平凡な男の子で毎日小学校に行くのが楽しみでたまらない少年。こいつが不幸になったらどうなるんだろーなア？ フツどうせいつものヤツと変わらないうあそこに行くことになるんだろーな、コイツくらいは俺を楽しませてくれよ？」

あそこ行って三田は色のない山を見て、最後に沖上李のフィギアを睨んだ。

三田 苦勞須（後書き）

こんなの見てくださってありがとうございます！
できればコメントとか残していただけると嬉しいです！

沖上李 拳

「拳こぶし」遅刻決定の時間よ」

樂觀的な拳の母は息子が遅刻しそудたというのにのんびりしている。

「ふええ！？なんでもつと早く起こしてくれなかったんだよぉ」
そう言つた拳もふわふわした口調で二度寝をした。

「拳ちゃんつたらまあた寝ちゃつた」お母さんもう知らないわよお？」

「わかつたよ」

拳はそう言つて真つ暗な世界に落ちていった

十

「最初の不幸は遅刻、そしてそれがきっかけで学校に遅刻して、宿題を忘れる…宿題を忘れた拳を軽蔑し、クラスの仲よしグループの仲間外れに…そのイジメはじょじょにエスカレートしていく。」

三田はなにやらノートに拳がこれからあう出来事を声に出してかきこんでいる。

あのノートに書く現実になるのだろうか？

「フツ後は…」

そう言つて三田はこれから拳に起こる不幸を書き連ねた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5182ba/>

三回田んぼを耕す苦勞－三田苦勞須－

2012年1月14日18時52分発行